

エステティック機器を安全にお使いいただくために

安全点検の ご案内



J E I A

Japan Esthetic Industrial Association

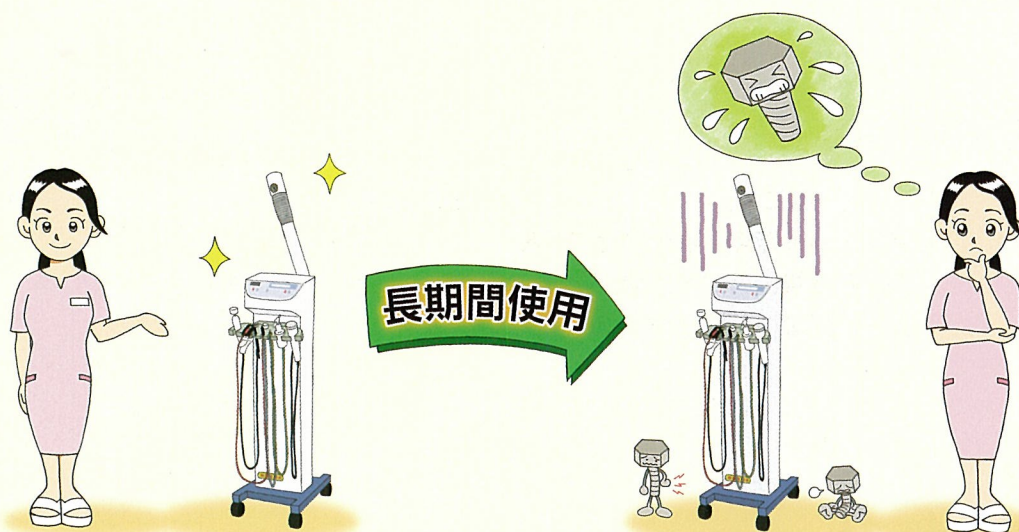
日本エステティック工業会

エステティック機器は日々使われています。 早めに安全点検を受けるようにしましょう。

自動車や医療機器に定期点検があるように、
エステティック機器もその安全を確保するための点検が必要です。
耐用年数を超えて、長期にわたって使用すると
機械部品の摩耗や電気部品の劣化などが起きはじめています。
これらの劣化は外観からは確認できない部分にも生じるため
お客様の日常点検だけでは、見つけることができません。
安全確保を義務付ける法律が整備されつつある今、
故障や破損を未然に防ぐために、早めに安全点検を受けてください。

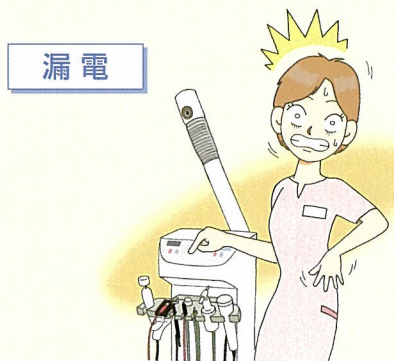
エステティック機器の構成部材や電気部品の劣化は、
除々に進んでいます。

エステティック機器を構成する部材・部品の劣化や疲労は、
長期間使用していると必ず起こるものです。
寿命は、使用状況や設置環境などによって異なりますが、
耐用年数を超えて長年使い続ければ、いずれは故障や破損にいたります。



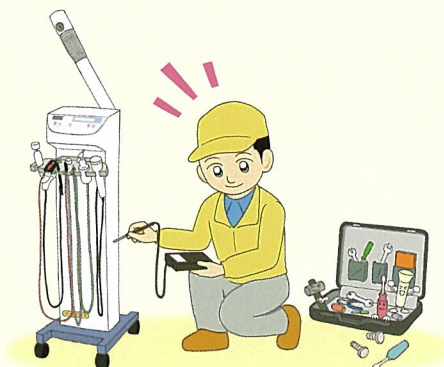
安全点検を怠ると、思わぬ事故を誘発する可能性があります。

最近、機器の動作がおかしいとか、変な音が聞こえるといったことはありませんか。
安全点検を行わずに長年使用していると、エステティック機器はさまざまな劣化や故障を起こします。
部材や部品の修理・交換で済めばよいのですが、重大な事故につながる可能性もあります。



自分でできないからプロによる点検が必要です。

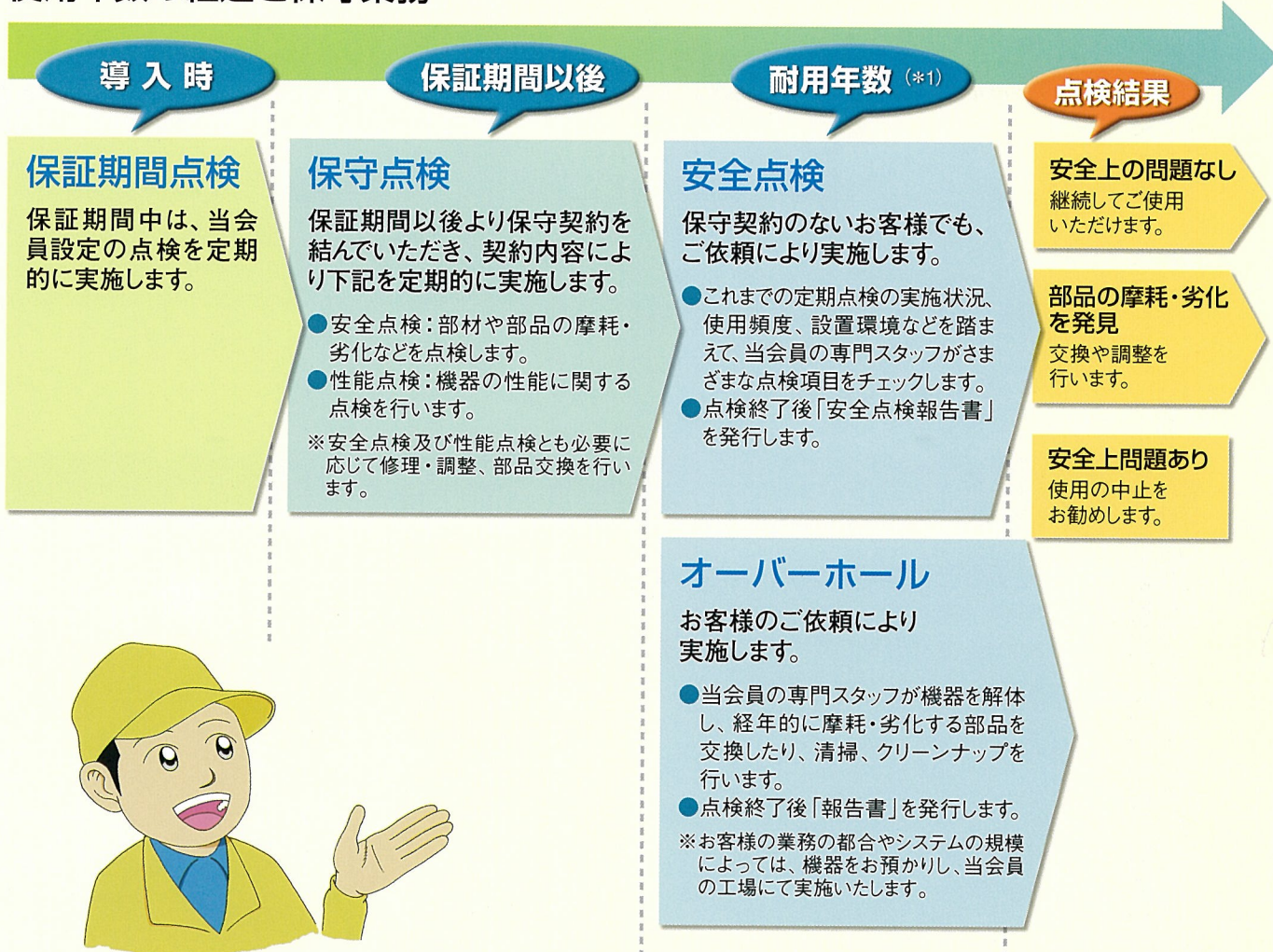
エステティック機器をつねに最高のコンディションに保つためには、
お客様による日常点検や性能点検が欠かせません。
しかし、安全に関わる点検箇所の大部分は機器内部にあるため、
機器点検の専門家に、早めに安全点検を依頼してください。



故障や破損を未然に防ぐために、 日本エステティック工業会会員は トータルな保守点検体制を整えています。

当工業会会員は、エステティック機器のトラブルを未然に防止するために足並みをそろえて、トータルな保守点検体制を整えることにいたしました。通常、保証期間中はメーカー設定点検を、保証期間以後からは保守契約にもとづき定期的な点検サービスを実施します。もちろん保守契約がなくても、随時、ご要望に応じてさまざまな点検サービスを承っています。

使用年数の経過と保守業務



(*1) 耐用年数は、機器やメーカーにより異なります。

安全点検の対象機器

◆ 高周波応用機器

- 極超短波美容機器
- 高周波美容機器
- 放電管美容機器

◆ 低周波応用機器

- 低周波美容機器
- 中周波美容機器
- 電気導入美容機器

◆ 光線応用機器

- レーザー美容機器

◆ 超音波応用機器

- 超音波美容機器

◆ 温熱応用機器

- 温・冷美容機器
- 温熱美容機器
- 温熱蒸気美容機器

◆ 温浴機器

- 温浴美容機器

◆ 赤外線応用機器

- 遠赤外線美容機器
- 赤外線美容機器

◆ 加圧応用機器

- 空圧美容機器

◆ 吸引・吸排気応用機器

- 吸引・吸排気美容機器

◆ 振動応用機器

- 振動美容機器

◆ 噴霧機器

- 噴霧美容機器
- 微粒子噴射機器

◆ 回転応用機器

- 回転ブラシ機器

◆ 美容電気脱毛機器

- 美容電気脱毛機器
- 美容レーザー脱毛機器
- 美容フラッシュランプ脱毛機器

◆ 高周波温熱機器

安全点検の項目例 (*2)

点検項目	点検箇所	故障への影響事例
機械的安全	● 各部の緩み、脱落、変形、破損、傷等の有無	● 誤動作、感電等
	● プロープ、ローラーの状態	● 性能劣化
	● 粘着パッドとコードコネクター部の接触状態	● 動作不良
	● 高周波プローブヘッドの劣化	● 動作不良
	● ヘッド部の傷、劣化の有無	● 性能不良
	● 歯車、軸受け、モーター等の異常音	● 動作不良
	● 本体取り付けアーム等の動作	● 動作不良
	● フィルターの汚れ	● 動作不良
	● 水漏れの有無	● 動作不良
	● 釜、ノズル部のスケール堆積及び配管	● 湯飛発生
	● 吸引、排気チューブ及び配管	● 空気漏れ
	● 各ポンプ動作確認	● 機能、性能異常
	● ファン機能の確認	● 機能、性能異常
	● オプティカルファイバーの破損劣化	● 出力不足
	● 冷却装置の動作状態	● ヤケド、色抜け、色素沈着
	● 冷媒の点検（ジェル、ガス等）	● 機能、性能異常
	● 各ワイヤーの確認	● 機能、性能異常
	● ニードル弁の汚れ	● 動作不良
	● ポンプ、ダイヤフラムの劣化	● 動作不良
	電気的安全	● 漏れ電流、アース、絶縁状態
● 制御部分の周波数、断線、出力、劣化		● 機能、性能異常
● 各部SW、コード、ヒューズ、ランプ等の確認		● 機能、人身危害
● リード線、電極等の状態		● 機能、性能異常
● エラー表示確認		● 動作不良
● ヒーター部電圧確認		● 誤動作
● センサー動作確認		● 動作不良
● アンテナカバーの亀裂、破損		● 感電、漏電
● 安全回路の動作		● 動作不良、暴走
● 非常停止ボタン及び安全SWの確認		● 暴走、人身危害
● 高周波ハンドルの出力		● 通電、O ₃ 発生不良
● 水位センサー表示確認		● 湯飛発生
● プローブ吸引チューブ劣化		● 動作不良

安全点検の詳細については、
ご購入いただいた会社へ
お問合せください。

点検項目	点検箇所	故障への影響事例
システム制御機構 安全	● 「0」スタート機能の確認	● 動作不良
	● 出力レベルの目視確認	● 動作不良、暴走
	● 加熱防止回路の確認	● 動作不良
	● オートタイマーの動作確認	● 動作不良
	● 照射温度確認	● 人身危害
	● センサー確認	● 空焚き
	● レギュレーター調整確認	● 動作不良
環境状況に関わる 安全	● リモートインターロック機構の確認	● 動作不良、暴走
	● 温度、湿度の確認	● 発火、発煙
	● 埃、汚れの有無	● 発火、発煙
	● 電源電圧、周波数、保護接地線	● 動作不良、感電
	● 給排水、給湯	● 感電、水漏れ
	● 換気装置の確認	● 人身危害
	● 設置条件の確認（床面、電磁波等）	● 誤動作、動作不良
使用状況に関わる 安全	● 部品、アクセサリーの適正確認	● 性能異常
	● 接触面の確認	● 人身危害
	● 注意銘板、操作パネル等の剥がれ、劣化確認	● 誤操作
	● 改造の有無	● 性能異常
	● 消耗品の適正交換	● 性能異常
	● 取扱説明書等の保管確認	● 誤操作
	● ボトル内のパウダー清掃	● 性能異常
	● 保護メガネの使用状況	● 人身危害
	● 化学物質（薬剤）による変質	● 動作不良
	● 照射面状態の確認	● 人身危害
	● 水量の確認	● 動作不良
	● 流量、圧力の確認	● 動作不良
	● 冷却ガス噴射量の確認	● 人身危害
	● 冷却ガス噴射システムの動作確認	● 動作不良
	● 冷却ガス保管状態の確認	● 動作不良
	● 操作者などの交代、変更の引継ぎ	● 動作不良

(*2) 安全点検の項目例：機器によって点検対象項目が異なります。

エステティック機器を
安全にお使いいただくために

安全点検のご案内

2005年3月発行



日本エステティック工業会

Japan Ethetic Industrial Association

〒110-0015 東京都台東区東上野1-13-2 成田第2ビル

TEL **03-3837-5510**

FAX **03-3837-5530**

ホームページアドレス <http://www.jeia.gr.jp>